

128 オオヨシキリ

(スズメ目)

兵庫県ランク:要注目

Acrocephalus orientalis

繁殖個体群:注 越冬個体群:無 通過個体群:調

環境省ランク:指定なし

種の概要

北海道西部、本州、四国、九州で夏鳥。兵庫県では主に4-10月に見られる。海岸、河口、川岸、湖沼畔のヨシ原に生息し、ヨシの茎を2-3本利用して椀型の巣を造って繁殖する。ヨシ原内で昆虫類などを採食する。



写真提供:松重和太

国内分布

北海道、本州、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、尼崎市、明石市、(西宮市)、芦屋市、伊丹市、豊岡市、加古川市、赤穂市、(宝塚市)、三木市、高砂市、川西市、小野市、(三田市)、篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、朝来市、淡路市、(宍粟市)、(加東市)、(たつの市)、(猪名川町)、稲美町、(播磨町)、市川町、福崎町、神河町、(太子町)、上郡町、香美町、新温泉町 ※県内繁殖有



主要な選定理由

| 影響の人為性 | | | | 生態の脆弱性 (特殊性) | | | 学術上の希少性 | | |
|--------|-------|----------|-------|--------------|--------|--------|-----------|-------|----|
| 個体数激減 | 分布域激減 | 餌の可用性の低下 | 特殊競争圧 | 特殊捕食圧 | 特殊繁殖環境 | 特殊採餌環境 | ね特殊ら休息環境・ | 局地的繁殖 | 希少 |
| | | | | | | | | | |

県内における生息状況およびその他特記事項

Bランクから要注目に変更。
かつては県内各地に多数が渡来し繁殖していた。近年の開発で多くの生息地が失われたため、営巣地が激減し個体数も急減した。最近、水辺の自然再生事業などで植栽されたヨシ原でも繁殖が見られており、個体数はやや回復傾向にあることからランクを変更し要注目とした。ヨシ原を主とする良好な水辺環境の指標種とされる。

保護上の留意点

ヨシ原への依存度が極めて高く、その保全と再生が重要。